

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。
最新情報は、市ホームページ又は問合せ先でご確認ください。

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

★問合せは、生涯学習課へお願いします。

生涯学習課(南館1階)

☎052-40002911

天文開放

とき 9月16日(金)

午後7時～8時30分

ところ にしび創造センター

4階天体ドーム

テーマ 「木星と土星」

講師 川村吉弘氏

※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課に午後4時以降にお問い合わせください。

※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。

※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入替制にて行います。また、来館者多数の場合は入場をお断りさせていただきます。

高齢者のための教室・講座

★60歳以上の方が対象です。申込はセンターへお願いします。

西枇杷島福祉センター

☎05255027530

生活実用講座

「スマホ入れポシェット」を作ります。



とき 9月8日(木)

午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

1階多目的室

定員 20名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 500円

申込 9月5日(月)

午前9時から

映画を楽しもう

題名 「家族はつらいよ」

出演 橋爪 功・吉行和子

とき 9月13日(火)

午前9時30分～11時20分

ところ 西枇杷島福祉センター

2階集会室

定員 25名

参加費 無料

申込 9月5日(月)

午前9時から

わくわく教室

「化粧ポーチ」を作ります。



西枇杷島生きがいセンター
にしび創造センター2階
☎05255046361

わくわく教室

「化粧ポーチ」を作ります。

とき 9月16日(金)

午前9時30分から

ところ にしび創造センター

2階集会室

定員 20名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 500円

申込 9月5日(月)

午前9時から

「チャレンジ教室・後期」受講者募集!

新しい事にチャレンジしてみたいと思っていたあなたへおすすめです。タブレット(アイパッド)を使い、会話を楽しみながら脳のトレーニングに取り組む教室です。

会場	開始時期	時間	定員	回数
新川ふれあい防災センター	10月18日(火)～3月28日(火)	午前10時～11時30分	20名	全21回
春日老人福祉センター	10月19日(水)～3月29日(水)	午後1時30分～3時	24名	全22回
にしび創造センター	10月20日(木)～3月30日(木)			全21回
清洲市民センター	10月21日(金)～3月24日(金)			全21回

対象 おおむね65歳以上の市内にお住まいの方 参加費 無料

申込期間 9月5日(月)から(先着順) ※新規申込者を優先します。

■申込・問合せ 高齢福祉課(北館1階)

定員 20名
持ち物 針・糸・はさみ
材料費 500円
申込 9月5日(月)
午前9時から

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 「キネマの神様」
出演 沢田研一・菅田将暉

とき 9月30日(金)
午前9時30分～11時35分
ところ にしび創造センター
3階視聴覚室
定員 20名
参加費 無料
申込 9月5日(月)
午前9時から

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052 - 502 - 7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052 - 504 - 6361
清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052 - 409 - 6471
春日公民館	春日東出8番地2	052 - 400 - 2700

令和4年度 市男女共同参画講演会 「男性学の視点から男女共に生きやすい社会を考える」



イクメンという言葉が社会に定着しても、男性の生き方は仕事中心であり、なかなか男性の家事・育児参加が進みません。その一方で、かつてよりも女性が社会に進出するようになりました。

今回の講演会では、男性学の第一人者である田中俊之氏をお迎えして、「男も女も、仕事も家庭も」という社会を作るにはどうすればいいのか、男性学の視点から講演いただきます。皆さまのご来場をお待ちしています。

とき 10月1日(土) 午後1時30分から(開場は午後1時から)

ところ 清洲市民センター ホール 講師 田中俊之氏(社会学者) 入場料 無料

【講師プロフィール】

1975年、東京都生まれ。大妻女子大学人間関係学部准教授であり、男性学を主な研究分野とする。日本では「男」であることと「働く」ということとの結びつきがあまりにも強すぎると警鐘を鳴らしている。

著書 『男性学の新展開』青弓社 / 『男がつらいよー絶望の時代の希望の男性学』KADOKAWA
『男が働かない、いいじゃないか!』講談社プラスα新書

※ご来場の際は、マスク着用にご協力をお願いします。

■問合せ 生涯学習課(南館1階)

市国際交流協会主催 国際理解講座「ウクライナの西隣の小国、世界の秘境モルドバ共和国」

とき	9月10日(土) 午前10時~11時30分	ところ	清洲市民センター 201集会室
内容	モルドバの地理、歴史、文化、教育、産業、日本との関係及び現在のモルドバ情勢のお話をさせていただきます。日本であまり知られていないミステリアスな国のことを学びましょう。		
講師	園田ミハエラ氏 モルドバ共和国キシノウ出身。モルドバ日本交流財団で日本語を4年間学ぶ。同財団で外国語指導助手を勤めながら、モルドバ国立大学大学院を卒業。結婚を機に2017年に来日。日本気象協会の通訳案件に取り組む。現在は育児をしながら、英語教師・翻訳者としても奮闘中。		
定員	50名(先着順) [申込不要]	参加費	無料
		持ち物	筆記用具



■問合せ 市国際交流協会事務局 [生涯学習課(南館1階)内]

エリのカフェ España ~スペインカフェ~

アルカサル ヘレス市の「Alcázar」

¡Hola! ¿Todo bien? こんにちは! 元気ですか? 今回はヘレス市の「Alcázar」について紹介したいと思います。

Alcázarとは、12世紀に「Almohades」(=ムワヒット朝)によって建てられた要塞です。Alcázarは、ヘレス市の一番高いところに建設されたので、城壁の中の町も、周辺も見渡すことができました。

Alcázarは政治的及び軍事的の中心地であったため、城壁、12基のやぐら、2つの門で守られていました。現在も、当時の7基のやぐらと2つの門はまだ残っています。

Alcázarは将軍の住まいでもあったため、「Mezquita」(=モスク)、「Baños」(=浴場)、「Aljibe」(=雨水溜め)、畑などもありました。

Alcázarは1931年にスペイン文化遺産に登録されました。1998年に一般公開されて、現在誰でも見学ができます。

皆さんは信長公の清洲城の概要を知っていますか。

アルカサルの八角形のやぐら▶